

LEDIST ワークランプ（ラゲッジランプ交換タイプ） 取付け・取扱い説明書

この度は、Junack 製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
本書はLEDISTワークランプ（ラゲッジランプ交換タイプ）の取扱い・及び取付け作業について記載してあります。取付け前には本書を必ずお読みいただき、正しい取付けを行って下さい。
本説明書に記載されている分解方法、イラスト（画像）、及び作業方法はあくまでも一例です。
車両ごとに脱着方法、取付け方法が異なりますのでお取付けの際はお車の整備要領書等をご確認の上車両に適した手順で作業を行って下さい。

安全に関する表示

この説明書の中で使用されている記号は、次のようになっています。

警告、**注意**、**注記**、**アドバイス** のところは、とくにしっかりお読み下さい。

警告	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、死亡または重大な傷害につながるおそれがある内容です。
注意	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、傷害につながるおそれがある内容です。
注記	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、物的損害につながるおそれがある内容です。
アドバイス	この用品のために守っていただきたいこと、または知っておくと便利な内容です。

適用車種および適用年式

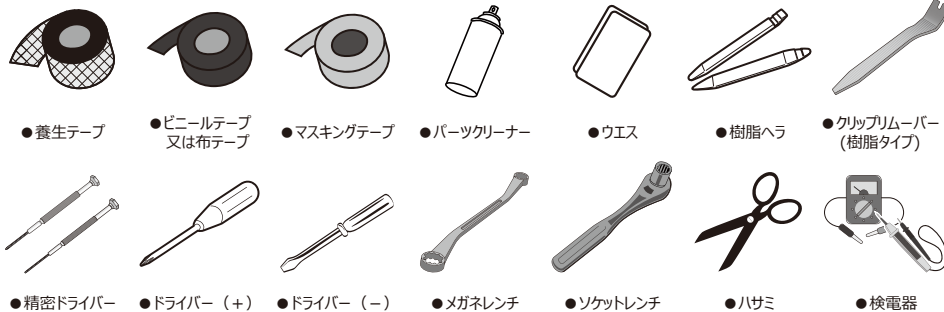
《車種名》 日産 セレナ

《年式》 2022/12 ~

《型式》 C28,FC28,NC28,GC28,GFC28,SNC28,FNC28,SFNC28 型

《グレード》 全グレード対応

推奨準備工具



取付け準備作業

1. 取付け作業は、安全な場所に車を駐車させ、パーキングブレーキを確実に操作して下さい。
2. 取付け作業は、必ずエンジンを停止して行って下さい。
3. 取付け作業の前に、必ずバッテリーの（-）側コードを外して下さい。また（-）側コードは（+）側コードと接触しないようにして下さい。
4. 構成部品及び部品数量が取付け説明書通りになっているか、また製品が正常に機能するかを確認して下さい。
5. オーディオ等の設定をメモしておくと、後の調整がスムーズに行えます。

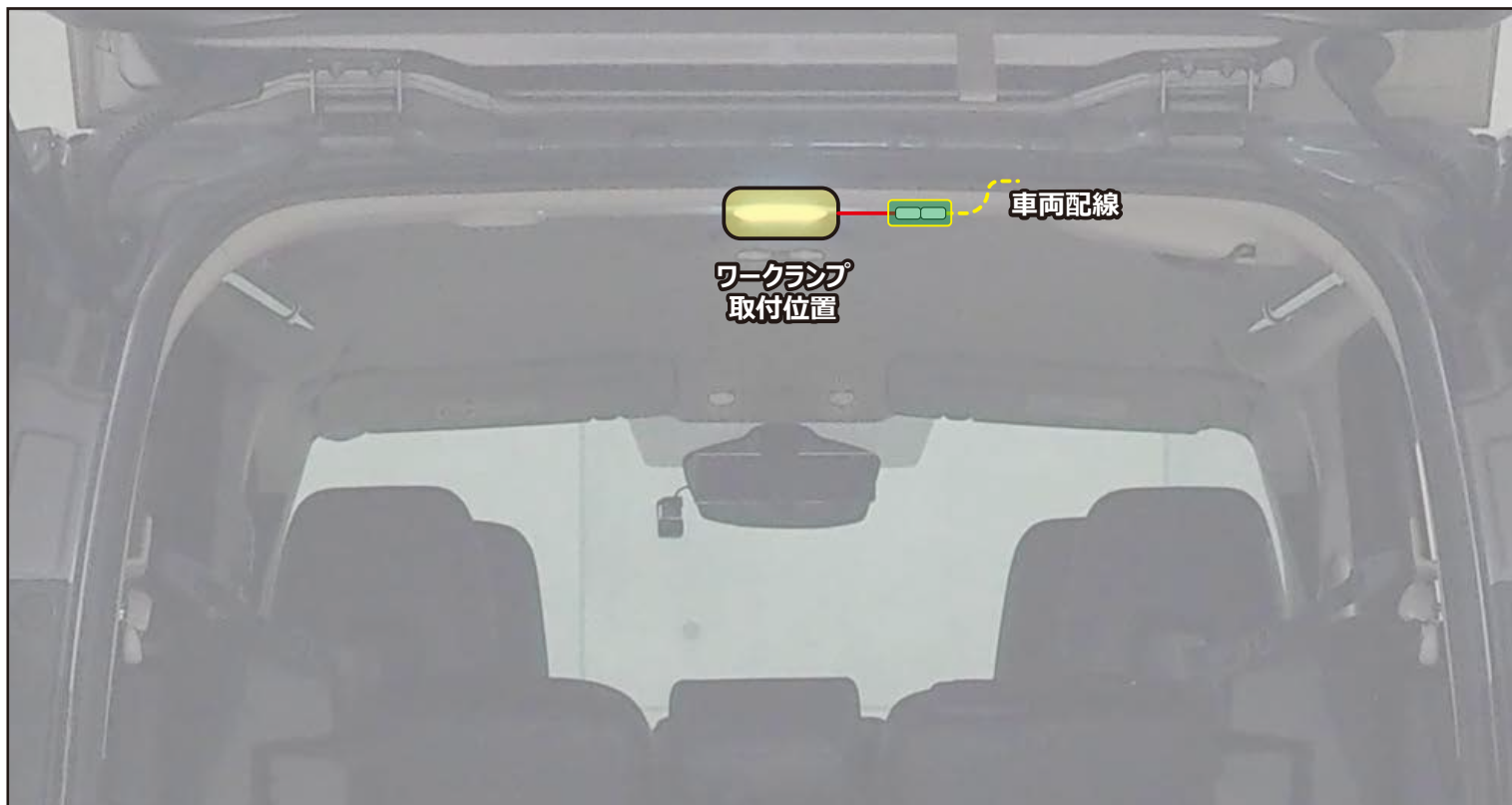
取扱い方法

本製品に付いた汚れは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取り、水拭きにて仕上げして下さい。
長時間放置すると、汚れが取れにくくなったり、樹脂部品の劣化の原因になります。
本製品に強い衝撃を与えないで下さい。故障や破損の原因となります。

注記

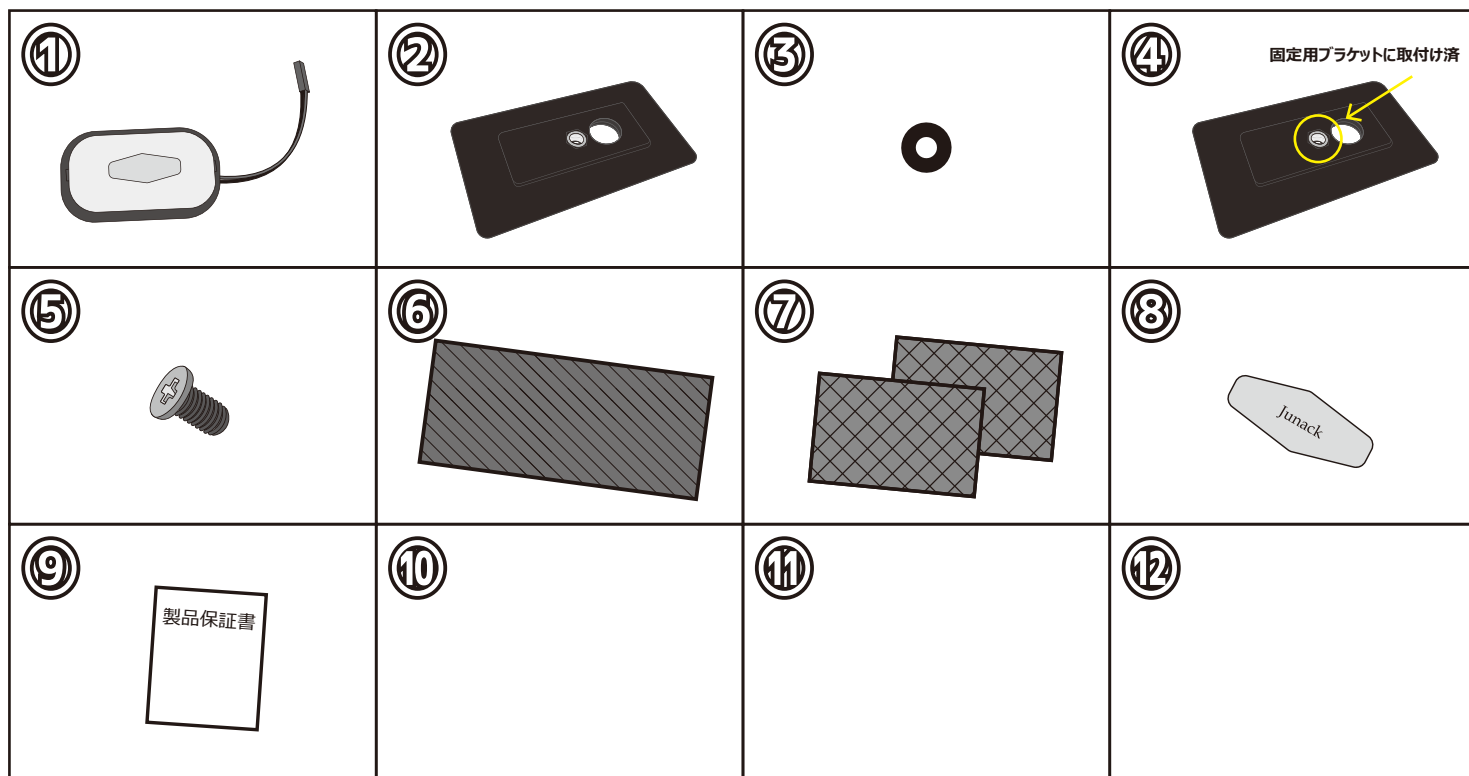
- ・ワークランプ取付け位置については、弊社で取付け確認した位置となります。
- ・車両によってキーレスエントリー等のアンサーバック時、ルームランプと同様に点灯しますが異常ではありません。
- ・本製品はLEDのため、消灯時に車両によっては残照機能により、点滅することがありますが異常ではありません。

完成図全体像



構成部品

※部品が全てあるか確認して下さい。



1.	灯体	1
2.	固定用ブラケット	1
3.	スペーサー	1
4.	フランジナット (固定用ブラケットに取付け済)	1
5.	ボルト	1
6.	クッションテープ	1
7.	面ファスナー	2
8.	化粧シール	1
9.	製品保証書	1

目次

1. 事前準備	．．．．．	5P
2. 車両部品取外し	．．．．．	7P
3. 灯体取付け	．．．．．	10P
4. ハーネス接続	．．．．．	11P
5. 点灯確認～車両復元	．．．	12P

1. 事前準備

1-1 クッションテープのカット

クッションテープを図のようにカットして下さい。

1/2 カット 1 枚

画像 1a

クッションテープを 2 等分する



1. 事前準備

1-3 灯体レンズの取外し

灯体表面の切り欠き部にマイナスドライバー等を差し込み、レンズを取外します。

注記

レンズを取外した後、内部の基板に直接触れないよう注意して下さい。

画像 1h



1-4 取付けブラケットの準備

固定用ブラケットの段がある面の両サイドに、面ファスナーを貼付けて下さい。

画像 1i



2. 車両部品取外し

2-1 ルーフトリムクリップの取外し

画像 2a の 2 カ所のクリップを
クリップリムーバー等使用して取外して下さい。

ルーフトリムを傷付けないよう、
当て板などで保護しながら作業して下さい。



2-2 ウェザーストリップ取外し

ウェザーストリップを外します。

ウェザーストリップを外す際、ルーフトリムが汚れる懸念がある場合は
画像 2b 《黄色斜線部分》のようにウェザーストリップが接している
ルーフトリム部分に養生テープ等を貼り、
汚れ等が付着しないように保護して下さい。

養生テープを貼ったら画像 2c のようにウェザーストリップを外します。

養生テープの貼り方は画像 2d を参考にして下さい。



2. 車両部品取外し

2-3 ベルトユニット取外し 1

画像 2e の矢印が指し示す、
サードシート天井部のカバーを車両整備書に基づいて外します。

注記

画像 2f ○印部分のツメで固定されているので
取外す際、破損しないように注意して下さい。

画像 2e



画像 2f



2-4 ベルトユニット取外し 4

画像 2g、○印の部品 (サードシート両側) を
車両整備書に基づいて外します。

画像 2g



2-5 フック取外し

画像 2e ○印部分、左右両側のフックを
車両整備書に基づいて外します。

画像 2h



アドバイス

画像 2i のように、側面にあるくぼみにマイナスドライバー等を押し込むと外しやすいです。

画像 2i



2. 車両部品取外し

2-6 リヤカバー取外し

画像 2j、○ 印部分のカバーを車両整備書に基づいて外します。

画像 2k、○ 印部分にあるクリップで固定されています。

注記

クリップには
リング状の黒い緩衝材が
付属しています。紛失しない
よう注意して下さい。
(画像 2l 参照)

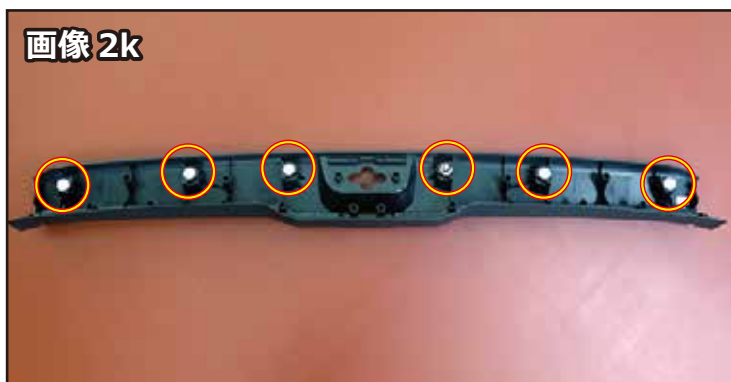


画像 2l

画像 2j



画像 2k



2-7 ルーフトリム取外し

画像 2m のように半分ほど下側のルーフトリムを手前に倒し、

○ 印部分の上側のルーフトリムを外します。

左右両側外して下さい。

画像 2n(ルーフトリム裏側)、○ 印部分にあるクリップで
固定されています。

画像 2m



画像 2n



2-9 ラゲッジランプ取外し

ラゲッジランプのハーネスを取外し、

ラゲッジランプを取外して下さい。

画像 2p



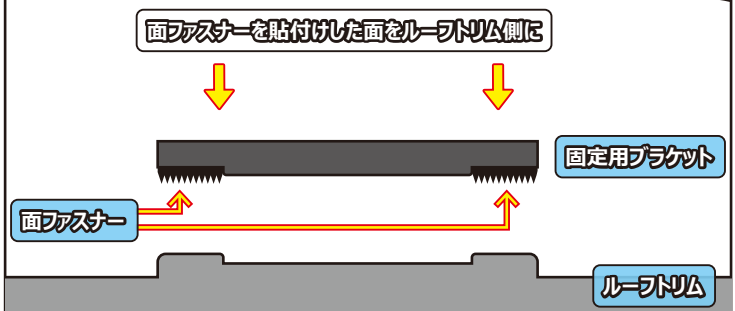
3. 灯体取付け

3-1 固定用ブラケットのセット

固定用ブラケットの丸穴が運転席側に来るよう、ボディとルーフトリムの隙間からラゲッジランプ穴にセットして下さい。

画像 3a

ボディルーフ



画像 3b



3-2 灯体の取付け

固定用ブラケットの穴にワークランプ灯体ハーネスを通し、付属のスペーサーをセットしてボルトで固定して下さい。

👉 アドバイス

ボルトを取り付ける際に強く押し付けると裏面のナットが外れたり、固定用ブラケットがとも回りしてしまいます。最初は軽く押し付けながらボルトを回し、トルクがかかるようになったら締めこんで下さい。

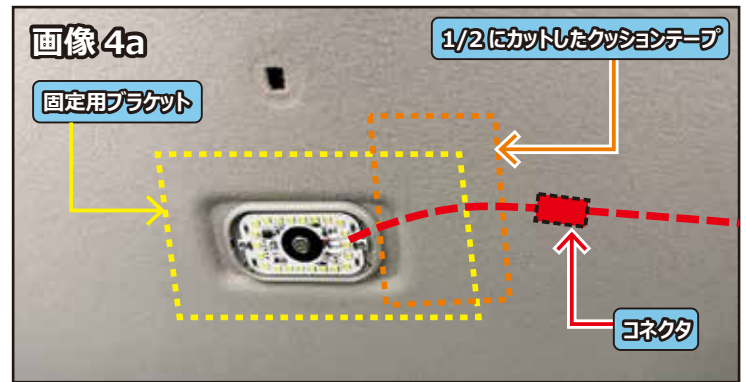
画像 3b



4. ハーネス接続

4-1 ハーネスの接続

ワークランプ灯体のコネクタと、車両ラゲッジランプのコネクタを接続し、ハーネスが動かないよう、1/2 にカットしたクッションテープでハーネスを固定用ブラケット面に貼付けて下さい。



5. 点灯確認～車両復元

5-1 灯体レンズの取付け

灯体レンズの突起とハウジングの切り欠きを合わせてレンズを押し込み、固定して下さい。

画像 5b のように化粧シールを貼付けて下さい。

注 記

内部の基板に直接触れないよう注意して下さい。

画像 5a



画像 5b



5-2 動作確認と復元

ワークランプの点灯動作はラゲッジランプと同じです。
テールゲートの開閉、および内装ランプスイッチに応じて点灯するか確認して下さい。

また、ワークランプのレンズを軽く押すと点灯 / 消灯できます。

取外した車両部品を復元し、車両すべての動作・機能が問題なく動作することを確認できたら終了です。

画像 5c

